

当団体における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和2年12月25日
公益社団法人周南青年会議所
理事長 河村啓太郎

公益社団法人周南青年会議所は、所属しております現役会員2名（以下A、B）が、新型コロナウイルスに感染していることを12月22日（A）、23日（B）に確認しました。経過は以下の通りとなります。

当該会員Aは12月21日（月）に発熱があり、12月22日（火）にPCR検査を受け、同日陽性が判定されました。
また所管保健所の指示に従い当該会員に聞き取りを行い、濃厚接触者と思われる方につきましては全員PCR検査を実施しましたが、すべて陰性でした。

当該会員Bは12月17日（木）に発熱があり、病院にて薬の処方してもらい、自宅療養。
12月23日（水）に嗅覚がない異変に気づき、PCR検査を受け、同日陽性が判定されました。
また所管保健所の指示に従い当該会員に聞き取りを行い、濃厚接触者と思われる方につきましては、当該会員Aと17日に車内にて会話をした経緯がございます。
その他濃厚接触者は該当無しとなります。

地域の皆様におかれましては、ご心配とご不便をおかけいたしました。
大変申し訳ございませんでした。

当団体では、感染拡大の防止と、所属する会員の会社およびご家族の安全確保を考慮し、団体事業局の消毒、会員の健康状態の継続的観察などを実施しております。
また今後実施する事業一つひとつにおいても、一層の感染対策を充分に行い、実施していく所存でございます。

今後も、地域の皆様、所属会員、所属会員の会社およびご家族の安全確保を最優先に、「まちづくり」を通じ地域を牽引するリーダーを育成する「ひとつづくり」団体として活動して参りたいと思っております。

引き続きのご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます。